

令和五年度

一般選抜問題 一期【二日目】

## 国語総合

【試験時間 午前十時～午前十一時】

## 注意事項

- 一、試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 二、国語総合の問題は一ページから十三ページまであります。
- 三、解答用紙は一枚です。
- 四、試験中に問題冊子および解答用紙の印刷不鮮明、落丁（ページの脱落）・乱丁（ページの乱れ）に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 五、問題冊子の余白等は自由に利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 六、試験時間は六十分です。
- 七、受験番号と氏名は、解答用紙の指定された欄に記入しなさい。
- 八、解答は、すべて解答用紙の指定された欄に記入しなさい。
- 九、必要以外のことを解答用紙に書いてはいけません。
- 十、問題冊子は持ち帰りなさい。

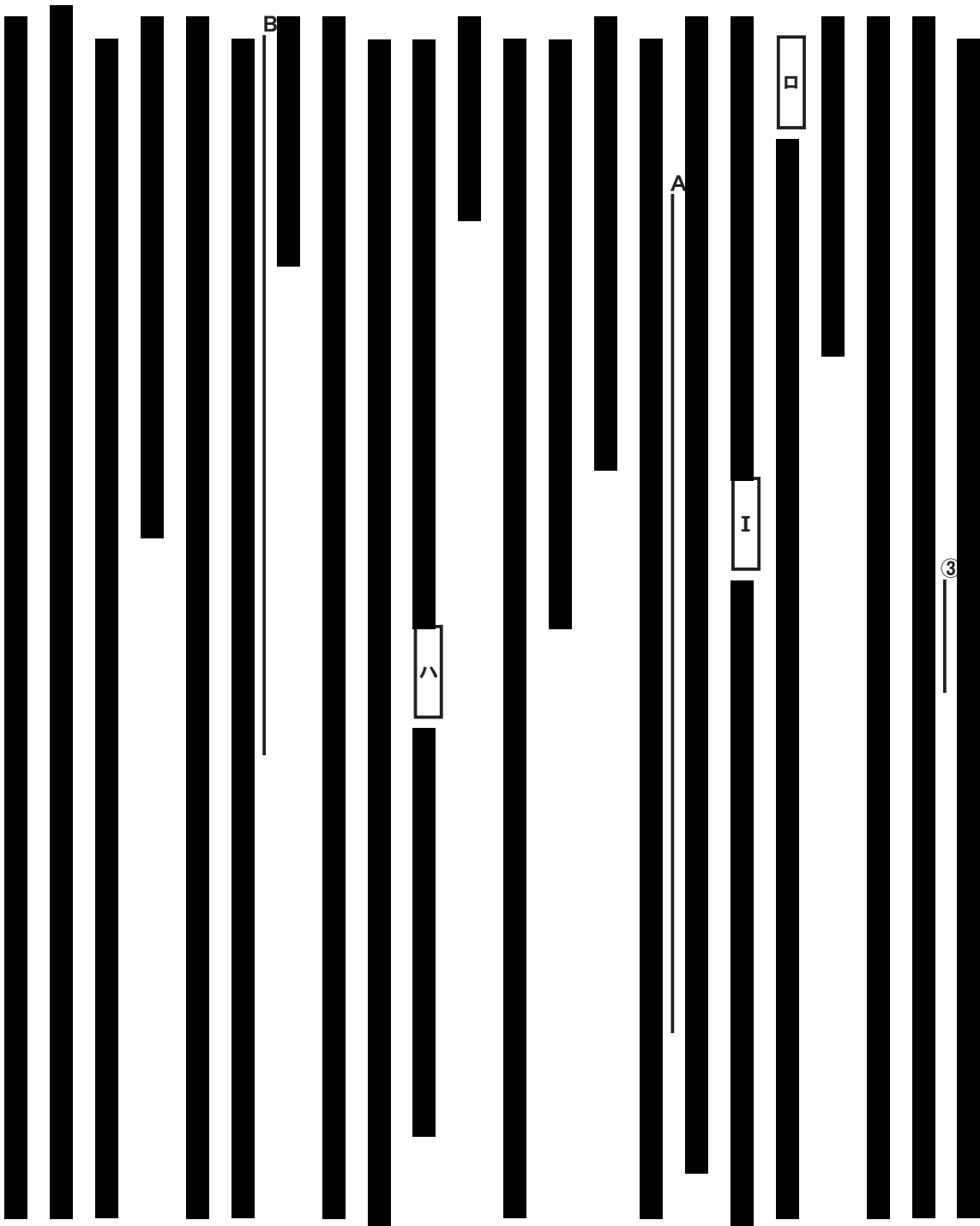
—  
次の文章は、山本貴光『記憶のデザイン』の一部分である（ただし、少し書き換えた）。読んで後の設問に答えなさい。

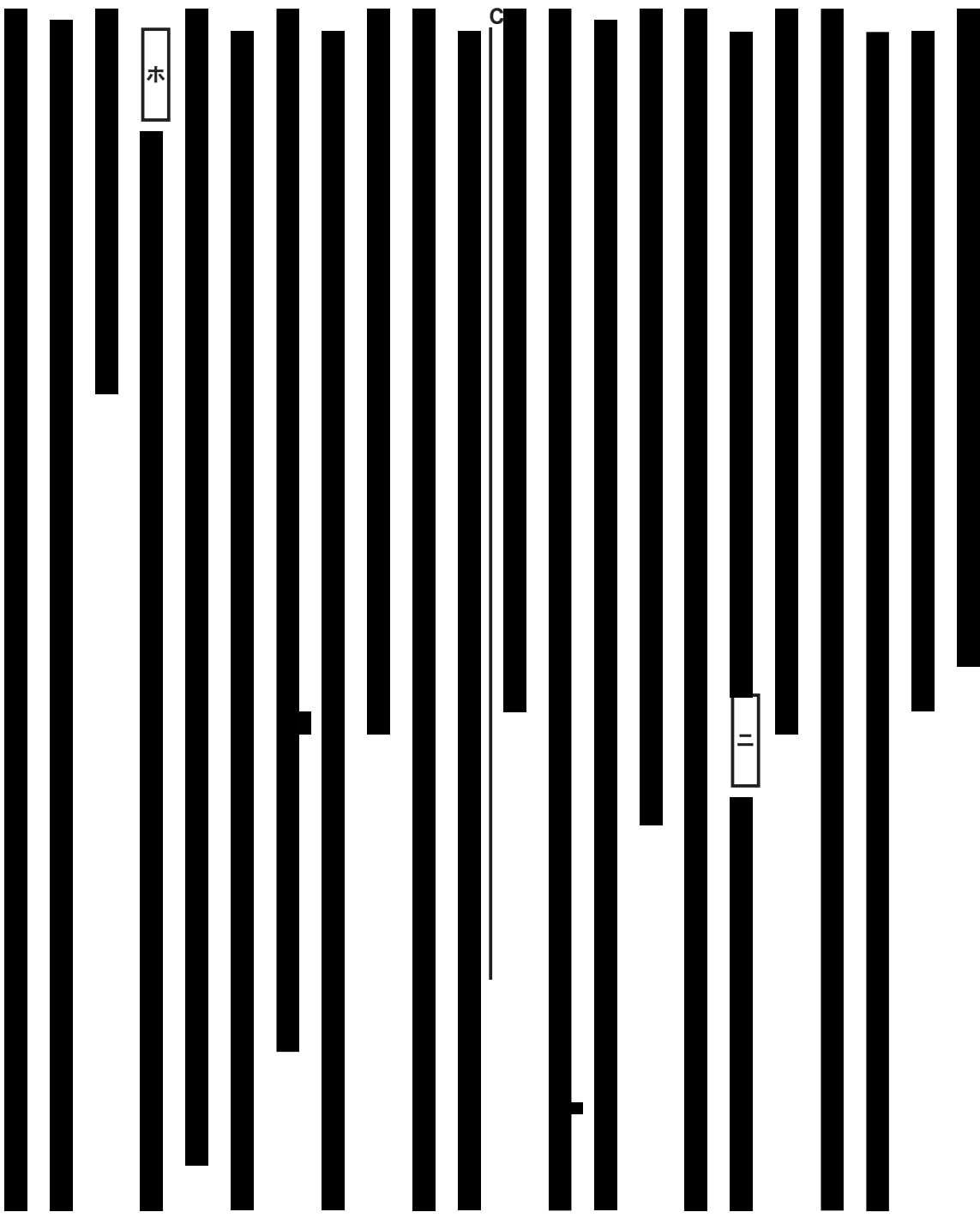
（五十点）

①

②

イ

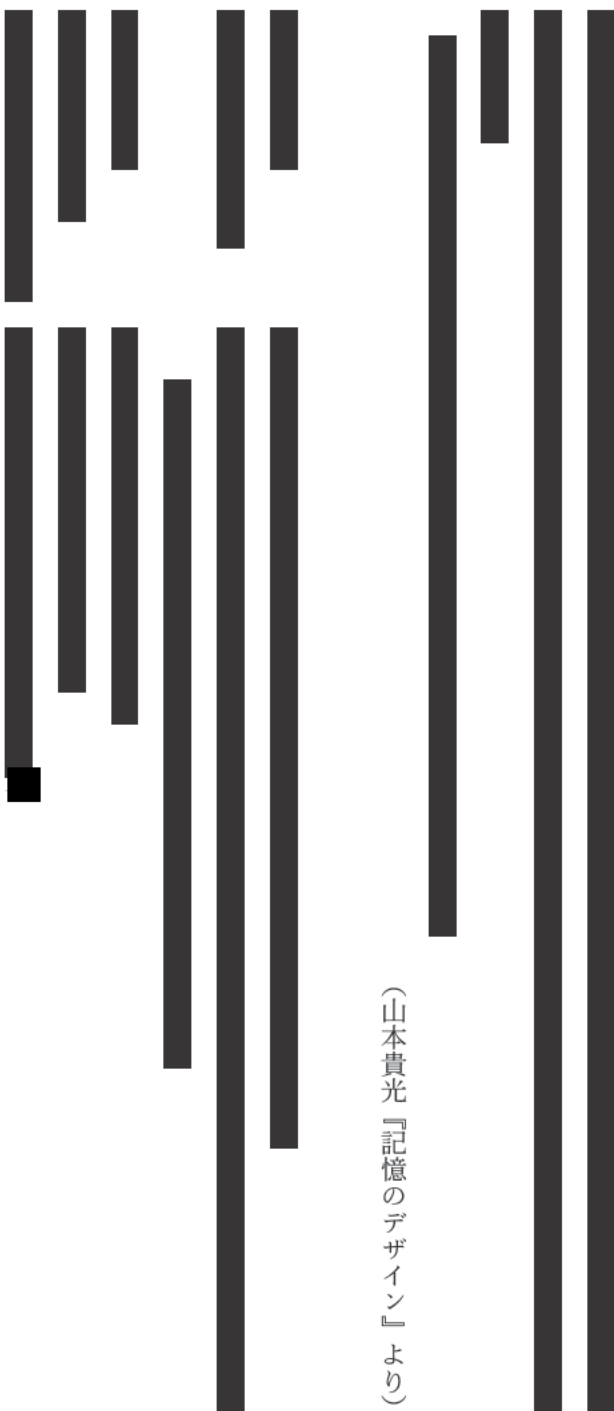




ホ

C

—



(山本貴光『記憶のデザイン』より)

④

問一 傍線部①～④について、カタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで書きなさい。

問二 空欄「イ」～「ホ」にあてはまる語句を次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい（ただし、使用は一度のみ）。

- a しかし    b いわば    c また    d なぜ    e 例えば

問三 空欄「I」に、本文からあてはまる言葉を五字以内で抜き出して書きなさい。

問四 傍線部A「」とあるが、これ

に関連して、本文の内容と一致しないものはどれか。次の中から二つ選び記号で答えなさい。

- a 私たちは、なにを覚えたいかを制約なく自分自身で自由に決定することができる。
- b 好きな漫画の登場人物をすべて覚えるのは、自分が希望して記憶するケースに該当する。
- c 何度体験しても覚えられないこともあれば、一度の経験で覚えられることもある。
- d 入学試験のための学習は、覚えたいことを覚えようとして実施するものである。
- e 私たちは、記憶したくなくても記憶してしまう出来事に出合ってしまうことがある。

問五 傍線部B「」とあるが、a～fは「意志

的な想起」と「非意志的な想起」のどちらにあたるか。表に書き入れなさい（ただし、一つの記号を両方に入れてはならない）。

- a 会社の上司に営業の訪問先に関する印象を報告した。
- b 面接試験で最近印象に残ったニュースについて説明した。
- c テレビCMの音楽を聞いたら、新婚旅行の思い出がよみがえった。
- d 帰省した際に、両親に大学での一人暮らしの様子を話した。
- e 散歩をしている時、友人にお金を貸したことを思い出した。
- f 布団を干していたら、去年見た映画のシーンが頭に浮かんだ。

意志的な想起	
非意志的な想起	

問六 傍線部C

るが、それはなぜか。本文中の言葉を用いて六十字以内で説明しなさい（句読点も一字に数える）。

問七 次は、本文に続く文章である。空欄①～⑦に入る言葉を次から選んで記号を書きなさい（何回使用してもよい）。また、空欄ⅠとⅡには、本文からあてはまる言葉を抜き出して書きなさい。

- a 未知
- b 既知
- c 不安
- d 予定していた
- e 予定していなかった

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

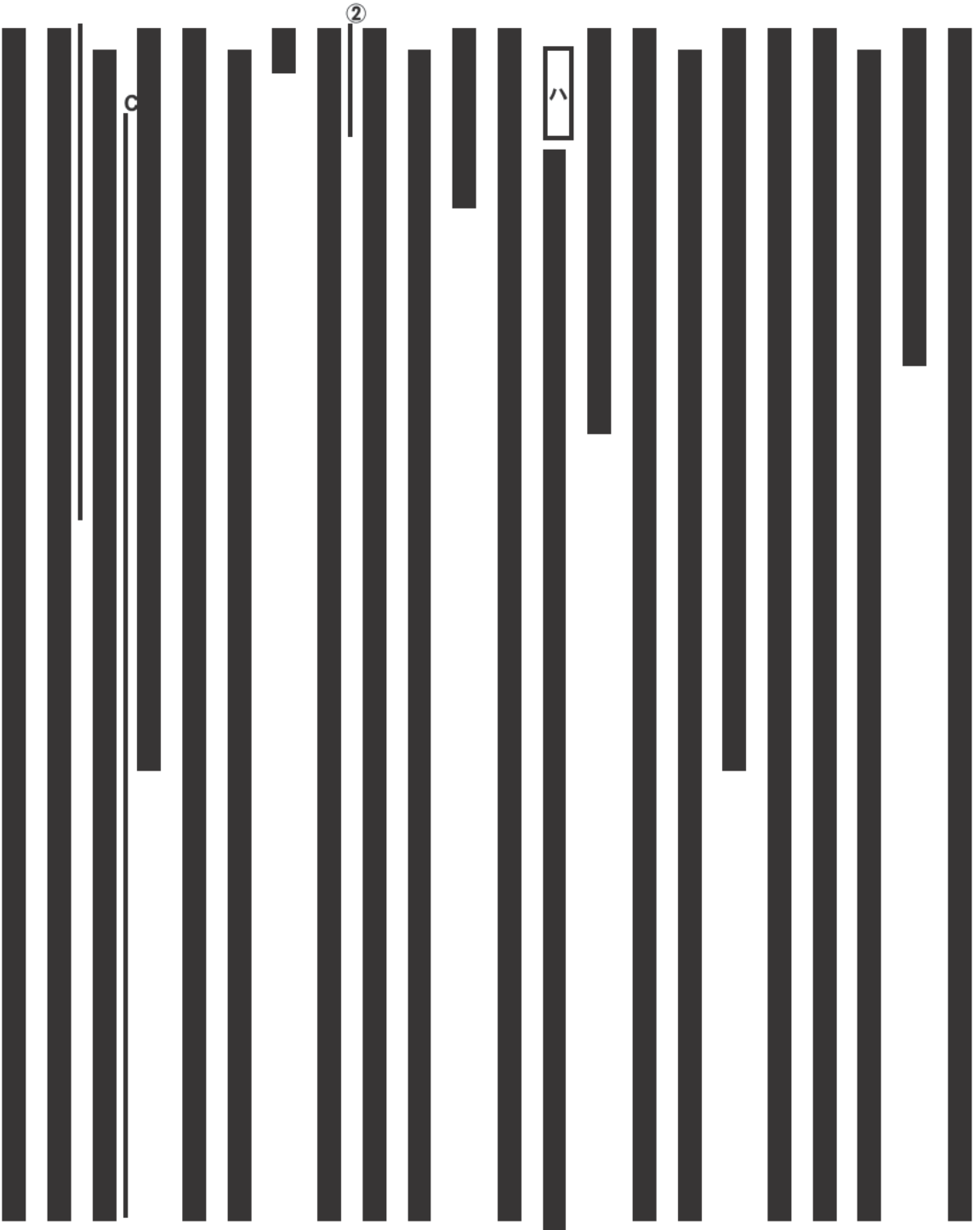
Ⅰ

Ⅱ

二 次の文章は、山本康正『情報の選球眼 真実の収集・分析・発信』の一部分である(ただし、少し書き換えた)。読んで後の設問に答えなさい。(五十点)

①  
B  
イ  
A  
ロ







[Redacted text block]

E

ホ

④

(山本康正『情報の選球眼 真実の収集・分析・発信』より)

問一 傍線部①～④について、カタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで書きなさい。

問二 空欄  ～  にあてはまる語句を次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい(ただし、使用は一度のみ)。

- a しかし
- b そもそも
- c 特に
- d 続いて
- e 一方

問三 傍線部A「」について、本文の内容に基づいて次のようにまとめた。空欄①～⑤にあてはまる言葉を、本文中から抜き出して書きなさい(同じ番号には同じ言葉が入る)。

情報の価値はその情報が生まれた [ ① ] にある。情報の価値が一番高いのは [ ② ] 自身が現場で見聞きした [ ③ ] である。この [ ③ ] は広大な情報が溢れている海ではなく、川の源流と同じく、 [ ① ] にあり、 [ ④ ] されていない生の情報やその情報の [ ② ] になる。マスメディアが発信するニュースの中にだけ価値ある情報がある、と考えている人がいるが、そんなことはない。テレビなどのメディアに登場する有名・著名人だからといって、発している情報が正しく、価値があるとは言えない。マスメディアで流れている情報は、あくまで記者や編集部が書いた [ ④ ] した記事であり、 [ ⑤ ] といえる。一般的に目に触れやすい情報は [ ④ ] されていると知り、価値ある [ ③ ] を得るためには海を眺めているのではなく、情報の上流に遡り [ ① ] の [ ③ ] を得るべきである。

**問四** 傍線部 B 「 [ ] とあるが、この例としてふさわしくないものはどれか。次の中から二つ選び、記号で

答えなさい。

- a テクノロジーについて知るために、論文からだけでなく、セミナーにも参加して情報を得た。
- b リアルな情報収集のために、ツイッターやインスタグラムなどのSNSを使って情報を得た。
- c 自分から意図的にポータルサイトを開き、最新のニュースなどを読んで情報を得た。
- d 新聞を読んでいて気になる情報があったので、その記事を書いた記者に直接会って情報を得た。
- e 仮想通貨について知るために、新刊・注目の書籍コーナーに置かれている本を購入して情報を得た。

**問五** 傍線部 C 「 [ ] とあるが、それはなぜか。本文中の言葉を用いて五十五

字以内で説明しなさい(句読点も一字に数える)。

**問六** 傍線部 D 「 [ ] とあるが、それはなぜか。本文中から六十三字で抜き出し、その最初の五字を

記しなさい(句読点も一字に数える)。

**問七** 傍線部 E 「とあるが、それは具体的にどういうことか。本文中

の A I の例を用いて百六十字以内で説明しなさい（句読点も一字に数える）。

**問八** 傍線部 F

「とあるが、その理由は何によるものか。本文中の言葉を用いて六十五字以内で説明しなさい（句読点も一字に数える）。